

学校だより青南



6月号

平成30年5月31日
港区立青南小学校
校長 関 幸治

あいさつ・・・いいですね

校長 関 幸治

5月21日（月）から1週間、代表委員会の子どもたちが正門に立ってくれ、登校してくる子どもたちにあいさつをしてくれました。そして、いよいよ今週から、縦割り班によるあいさつ運動が始まりました。この日、出勤時に1年生に会いました。「早いね。」と声をかけると、「あいさつ当番だから早く来ました。」と答えてくれました。この活動は、青南小学校で代々引き継がれて行ってきたものですが、1年生のやる気には驚くとともに、意識の高さを感じました。

先日、6年生は移動教室に行きましたが、宿舎やバスのガイドさん等から、あいさつがとてもよいというお褒めの言葉をいただきました。さすが6年生、その場所ごとに、行動をわきまえ、しっかりあいさつができました。これも長年培ってきた、あいさつ当番の経験が生かされたのだと思います。

また、同じ時期に、3年生が校外学習でTBSに出かけました。そこでも、担当の方から、「青南小学校の子どもたちのあいさつは素晴らしい、言わされているというようなことではなく、自然と自分から相手の目を見てあいさつができています。いいですね。」という話があったということです。

間近に見た6年生の姿、3年生の話、そして、代表委員会、1年生の子どもたちの姿、どれをとっても嬉しい思いでいっぱいになります。意識して行ってきたことが、少しずつ自然に無意識のうちにできるようになってきたのだと感じています。今まで続けてきたことに、これからもさらに磨きをかけていきたいと思います。あいさつや返事は、学校の中でばかりすることではありません。ご家庭や地域の中でも、子どもたちができるようになってほしいものです。青南小学校の子どもたちなら、これはできると思っています。これからも『あいさつと笑顔あふれる青南小学校』をめざして、子どもたちとともに努力していきたいと思います。子どもたちへの応援をよろしく願いいたします。

6月になり、1学期も早いもので折り返しとなりました。本年度は、運動会が秋に開催なので、子どもたちは、より日々の学習や活動の中で力を発揮してくれることでしょう。校外学習などでも、しっかりと成果を出せるようにしていきたいと考えています。お力添えをよろしく願いいたします。

お知らせ

4月の保護者会でお話ししましたように、いよいよ校庭の改修工事が始まります。施工業者も決まり、人工芝の校庭となります。6月初旬より、解体工事、基礎工事、本体工事と進んでいきます。約3か月、安全には十分配慮して行ってまいります。また、プールのシャワーが温水シャワーとなります。子どもたちの笑顔が目に見えます。

《6月行事予定》

- 1日(金) 安全指導日
歯科検診(4~6年)
- 2日(土) 土曜授業
わくわくタイム
- 4日(月) 全校朝会
4時間授業
研究授業(6年1組)
教育指導課訪問
モンゴル教育委員会視察
- 6日(水) B時程
4時間授業
- 7日(木) 歯科講話
歯科検診(1~3年)
- 8日(金) 縦割り班活動
- 11日(月) 全校朝会
教育実習始(6/11~7/7)
- 13日(水) B時程
委員会活動
尿検査3次
- 14日(木) 朝読書
校外学習(3年)
校外学習(5年)
- 15日(金) 脊柱側弯症検診(5年)
- 16日(土) 土曜授業 学校公開
わくわくタイム
道徳授業地区公開講座
- 18日(月) 全校朝会 学校公開
出前授業(5年)
出前授業(1年)
- 19日(火) 水道キャラバン(4年)
- 20日(水) B時程
クラブ活動
- 21日(木) 朝読書 避難訓練
お話ポケット(1~3年)
代表委員会
- 22日(金) B時程
4時間授業
体力調査終
- 25日(月) 全校朝会
校外学習(1年)
- 27日(水) B時程 4時間授業
研究授業(2年1組)
- 28日(木) 朝読書 通学路点検
モバイルプラネタリウム(4年)
- 29日(金) 校外学習(6年)

6月の生活目標

生活指導部

【安全に気をつけて生活しよう】

6月は1年の中で一番雨が多くなる季節です。元気いっぱいな子供たちにとっては、少々ストレスがたまる時期です。雨の日の休み時間の過ごし方や登下校の仕方などを話し合い、事故なく怪我なく安全な学校生活を送れるようにしていきたいです。

ふれあい月間

6月は「ふれあい月間」として、子供たちにアンケートを実施しています。内容は、いじめ、学校生活や家庭での不安や悩み、心配事についてです。新学年になって、2ヶ月経ちますが、子供たちの心の中はどうでしょうか。アンケートをもとに、子供への理解を深め、明るく生活できるように支えていきたいと思っています。

道徳授業地区公開講座

道徳部

6月16日(土)に道徳授業地区公開講座が行われます。2校時には、全学級で道徳科の公開授業、3校時には、本校PTA会長 寺原真希子氏による講演会を開催します。講演テーマは『『ふつう』って何だろう? 一人一人が自分らしくいられる社会へ』です。最近よく聞かれる「LGBT」について説明していただきながら「自分らしさ」「その人らしさ」を尊重することの大切さについてお話していただきます。

今年度から、「道徳」は「特別の教科 道徳」になりました。子供達が普段の生活の中で起こる道徳的な問題に対して主体的に解決できるように「学校」と「家庭」で情報を共有できる機会に出来ればと思います。

〔6年〕

6年生は、5月15日（火）から5月18日（金）まで、箱根移動教室に行ってきました。テーマは「ひとのせいにしない」と決めました。これは行く前から始まっていました。

荷物の準備。自分ですること、忘れ物があったとしても、自分の責任ととらえ、頭を下げて友達にお願いするなど、自分のこととして行動することができました。

移動教室が始まってからは様々な場面で意識しました。

生活班・各係の活動。一人一人活動はそれぞれ生活になくってはならないものです。友達の失敗があっても、楽しく豊かに生活することを目指して、みんなでフォローし合うことができました。

体験別学習では、自分が深く学びたいことを自分の決定として選び、真剣に活動することができました。

課題別活動では、みんなを連れて行きたい場所を選び、



あらかじめ時間をかけて調べ、初めて訪れる場所でも不安がないように、準備しました。自分たちの計画だけで見た景色は格別美しく見えたことと思います。



「ひとのせいにしない」で、自分で行動できた4日間は一人一人が確実に成長することができた経験になりました。

〔2年〕

学校案内ツアー

2年生は、それぞれの班で考えたツアーに1年生をつれて、学校の案内をしました。「1年生にもっと学校を知ってほしい」「学校の楽しいところを感じてほしい」というめあてのもと、それぞれの班でツアーの計画を立て、準備をがんばることができました。

去年は、自分たちがツアーに連れて行ってもらったという思い出から始まり、1年生を楽しませる方法や、青南小の先輩としてどう行動すべきかなどを真剣に考える姿は、2年生としての自覚が芽生えていることを感じさせる、頼もしいものでした。

ツアー本番では、1年生がはぐれないように手をつないで歩いたり、遊び方を説明したりと1年生が安心して楽しめるように考えた工夫を一生懸命実行していました。

ツアーの振り返りでは、1年生を楽しませることができたという意見とともに、あのときはこうすればよかった、あれをやっておけばよかったという、反省の意見を見ることができました。2年生としての、確かな成長を感じることができ、嬉しい限りです。



〔保健〕

保健室では、来室した時に来室記録（けが・病気）を子供たちが書いています。記録には「いつ（時）・どこで（場所）・どこを（部位）・どうして（原因）・どうなった（症状）」の項目があり、それを元に養護教諭が問診をし、子供たちが自分のけがや病気の症状を自分で説明できるようにしています。また、すり傷の時には流水で洗うことや鼻血のときには下を向いて小鼻をつまむことなど、自分でできる手当てについて指導しています。最近では、「先生洗ってきました。」「お友達に、ここ（小鼻）をつまむんだよ、と教えてもらいました。」と自分でできる手当てが身に付き、それをお友達に教える姿が見られるようになってきました。これからも保健室では、自分の健康状態を自分で説明できるようにすることや、自分でできる手当について指導していき、自分の健康についての力を高めていきます。



〔放送委員会〕

放送委員会は、5年生8名、6年生9名の合計17名で毎日元気に活動しています。

全校のみんなが楽しめるように様々な企画を考え、1日に朝・昼・掃除の3回放送を流しています。朝は、全校のみんなが元気になれるようにさわやかな音楽を流します。昼は、給食の献立を放送するのに合わせて、放送委員会のメンバーが考えたなぞなぞやクイズを放送しています。掃除は、全校のみんなが集中して、時間通りに始められるように、アナウンスや音楽を流します。

高い意識をもち、計画的な日々を過ごしている姿は、これからも「放送」を通して、学校中に伝わっていくと思います。



〔科学・実験クラブ〕

今年度は、16人のメンバーでスタートしました。1回目のクラブ活動で、今年度行う内容を話し合いました。子供たちに人気のあった人工イクラやスライム、燃焼実験、バスボムやハンドクリーム作りなどを行うことになり、とても楽しみにしている子供たちです。

安全に楽しく活動できるようにしたいです。



〔パソコンクラブ〕

パソコンクラブでは、パソコンを使って名刺づくりやカレンダーづくり、ポスターづくり、ラミネートに取り組もうと、1年間の見通しを立てて活動を開始しました。パソコンの操作が得意な子供、苦手意識を持っている子供と様々いますが、互いに操作方法を教え合いながら活動に取り組んでいます。これからどんな作品が出来上がるのか楽しみにしながら、子供の活動を見守ります。

